

平成28年度(後期) 教養基礎科目 授業公開プログラム授業概要

思索と芸術

1

開講科目名	読むための視点						
担当教員	石橋 紀俊	曜日	月	時限	1	受入可能人員	5名
開講期	後期						
授業の概要	文学研究には様々な視点があり、方法論がある。この講義では、日本の近・現代文学を広く取り上げながら、〈私〉、ジェンダー、表現などをキーワードにして、文学作品を読むための多様な視点、方法論の一端を紹介しつつ、探求してみたい。						
教科書・参考書	教科書は特に定めない。毎回配付資料によって講義を行う。参考書は講義の中で適宜紹介する。						

2

開講科目名	民族と音楽: 東南アジアを中心に						
担当教員	ト田 隆嗣	曜日	月	時限	1	受入可能人員	5名
開講期	後期						
授業の概要	東南アジアの特に島嶼部各地にみられる伝統芸能のありかたと相互の影響関係そして変化について理解を深めることをとおして、「民族」概念と音楽表現の関係に対する洞察力をつけ、音楽文化に対するアプローチの方法を習得する。						
教科書・参考書	ト田隆嗣 1996『声の力』弘文堂						

3

開講科目名	日本近代文学における個性の闘い						
担当教員	外尾 登志美	曜日	火	時限	1	受入可能人員	5名
開講期	後期						
授業の概要	日本近代文学史に残る作家たちが、明治、大正の時代を生きて、表したものは何か。何人かの作家が、自らの宿命のもとに、行き悩みつつ、時代の中でさまざまに繰り広げた、個性の闘い、そのありようを探る。						
教科書・参考書							

国際と地域

4

開講科目名	アメリカと世界						
担当教員	安部 文司	曜日	火	時限	2	受入可能人員	5名
開講期	後期						
授業の概要	アメリカの対外行動や、アメリカと世界の関わり合いについて、歴史的・体系的に講義する。基本的には、建国期から現在までのアメリカ政治外交史を、その内容とする。						
教科書・参考書	なし						

5

開講科目名	ヨーロッパフランスの窓からー						
担当教員	井上 直子	曜日	火	時限	4	受入可能人員	5名
開講期	後期						
授業の概要	フランスという国を、地理・言語、少子化対策などを含む社会福祉制度、19世紀、20世紀を中心とした美術史の流れ、19世紀、20世紀の音楽、映画の歴史賞、ソーシャルに始まる言語学、19世紀、20世紀の文学、哲学史の流れ、料理、教育制度、世界遺産というテーマから、多角的に紹介する。						
教科書・参考書	プリントを配布する。						

歴史と社会

6

開講科目名	日本科学技術史概論						
担当教員	城地 茂	曜日	木	時限	4	受入可能人員	5名
開講期	後期（授業開始は14時40分です。）						
授業の概要	明治前の日本の科学技術を概観し、古代からと近代への連続性を検証する。江戸時代の数学者である関孝和の業績を東アジア文化史の観点から検証し、日本科学技術史の領域の概要と課題を理解する。						
教科書・参考書	教科書は、レジメを配布する。歴史学的手法である時間を分析するだけではなく、地理学的手法である空間の分析、科学技術と社会の手法で、日本の数学を考察する。 参考書：城地 茂(2014)『和算の再発見』(ISBN978-4-759-81358-6)，化学同人。						

生命と環境

7

開講科目名	はかってなんぼー環境をはかる						
担当教員	横井 邦彦	曜日	金	時限	2	受入可能人員	5名
開講期	後期						
授業の概要	地球環境の現状を理解し、その変化へ対応するための最も基本となる「はかる」ことの原理、長所短所などを、様々な演示実験を行いつつ、講義する。受講者からの質問をまとめ、次回に説明することで理解を深めてもらう。						
教科書・参考書	参考書 日本分析化学会近畿支部編『はかってなんぼー環境編』(2002年・丸善)						

数理情報と自然

8

開講科目名	歴史を変えた有機化合物						
担当教員	任田 康夫	曜日	水	時限	2	受入可能人員	5名
開講期	後期						
授業の概要	<p>ウエーラーが、1828年にそれまで不可能と思われていた有機化合物の人工合成に成功しました。この時以来、有機化学が発展しました。本講は、この話から始まって、有機化学の基礎を、時代を画した有機化合物の話の題材にしながら講義していきます。この講義は、古代から近代までに人類が、どのようにして「元素」、「原子」、「分子」、そして最後に「周期律(元素に関する包括的な法則)」の考え方を知ることができたかを、歴史的な順を追って講義していきます。これらの概念が近代化学の基礎となるものです。</p>						
教科書・参考書	「歴史から学びはじめる有機化学」任田康夫(プレアデス出版)						

総合科目

9

開講科目名	統計的な見方・考え方						
担当教員	片山 良一	曜日	火	時限	2	受入可能人員	5名
開講期	後期						
授業の概要	<p>統計学の基本を数学的に解説する。確率分布(離散型)平均,分散,相関係数,回帰直線,2項分布(連続型)正規分布,t-分布,区間推定,検定。</p> <p>これら以外に確率・統計を用いた楽しそうな話題を4回講義する</p> <p>(1)未知の数を,確率を用いて求める (2)貧困率とジニー係数(3)株式投資とポートフォリオ(4)結婚問題(見合いのとき,どんな戦略をとれば自分の利益が最大になるか?)</p>						
教科書・参考書	<p>プリント配布</p> <p>参考書 これだけ知っておこう!統計学 有斐閣 栗山他 ISBN 4-641-08664-8</p>						

10

開講科目名	知的財産権入門						
担当教員	片桐 昌直	曜日	木	時限	2	受入可能人員	5名
開講期	後期(授業開始は10時40分です。)						
授業の概要	<p>現代社会では、知的財産の取得、保護、活用が重要な課題となっています。そこで、知的財産を概説し、それがどのような社会と結びついているのか、企業、さらには学校現場(特に著作権)での問題も含め見ていきたいと思っています。なお、本講義は、e-learningシステム(PCでの学習)との連携を含みます。</p>						
教科書・参考書	特許庁作成のものを配布予定						

11

開講科目名	クリティカル・シンキング入門						
担当教員	高橋 誠	曜日	金	時限	3	受入可能人員	5名
開講期	後期						
授業の概要	<p>物事ないし事実を客観的に観察・分析し、論理的・科学的に結論を導き出す思考のことをクリティカル・シンキングという。情報を読み解く、他者と議論する、物事を探求する、文章を書く、意思決定を行うといった様々な場面で必要とされるクリティカル・シンキング技能の基礎的能力を養う。</p>						
教科書・参考書	<p>配布資料によって授業を進めるが、参考書としてE・B・ゼックミスタ、J・E・ジョンソン『クリティカルシンキング 入門篇 あなたの思考をガイドする40の原則』宮元博章・道田泰司・谷口高士・菊池聡 訳、北大路書房、その他があり、授業中に紹介する。</p>						